

第八回中部歴史まちづくりサミット

共同宣言

我が中部地方には、歴史的価値の高い建造物が数多く残されており、歴史や伝統を反映した人々の生活が、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出してきました。

しかし、時代の変遷とともに伝統文化や歴史的風致の保存、継承が困難となりつつある中で、新型コロナウイルス感染症拡大以降、人々の交流が制限され、そのことに一層拍車がかげられることになりました。

いま二年余りがたち、ようやく人々の営みは元に戻りつつあります。祭礼なども再開され、伝統文化の保存、継承、歴史的風致の向上に、引き続き取り組んでいくための条件が整って参りました。

本日、豊かで清らかな水に恵まれ、山々に囲まれた中で悠久の歴史を育んできた「水と踊りのまち」、ここ郡上市において、中部それぞれの「まち」の魅力を向上させ、これからも広く人々に発信していくことの重要性を、改めて認識することができました。

世界的なパンデミックという困難な状況の中でも、私たち十六市一は、連携・協力してこの状況を乗り越え、伝統芸能や祭礼行事などを、確実に後世に継承していきます。そしてアフターコロナを見据え、歴史的価値の高い建造物やまちなみ、地域固有の風情・情緒を活用して、それぞれの持つ魅力を高めるまちづくりを引き続き進めていくと共に、コロナ禍で疲弊した人々やまちを活気づけるような、生き生きとした歴史まちづくりに邁進することをここに宣言します。

令和四年十月二十日

中部歴史まちづくり認定都市一同

(高山市、亀山市、犬山市、恵那市、美濃市、明和町、岐阜市、郡上市、名古屋市、伊賀市、岡崎市、三島市、掛川市、伊豆の国市、下田市、津島市、浜松市)